

弘前市一般廃棄物処理基本計画の改定について

1. パブリックコメントの結果について

募集期間：令和2年12月15日から令和3年1月14日

応募件数：1件

文章修正等	記述済み	検討	反映困難	その他	合計
0件	0件	0件	0件	1件	1件

【文章修正等】・・・本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの。

【記述済み】・・・既に記述済みのもの。

【検討】・・・計画の実施段階で検討または対応すべきもの。

【反映困難】・・・反映が困難なもの。

【その他】・・・質問や感想。施策の体系外への意見。

意見等	回答
<p>減量化も勧めてますが、色々リサイクルできる伸和産業さんの様に、仕事が時間で早くから遅くまで仕事をしている会社もあり、資源化も、もっと話し合っ、会社同士で場所を見つけて色々考えて欲しいと思います。</p> <p>私もリサイクル係をやってみて、アルミ缶やダンボール等のお金を貰った事があるので、協力的に廃棄物をリサイクルして捨てられるようにして楽しく出来た事もあるので、もっと仕事を増やして、市町村も話して活動してください。</p>	<p>ご意見いただき、ありがとうございます。</p> <p>市では、ごみの減量化と同様にリサイクル（資源化）の推進も重要であると認識しており、様々な取組を行っています。日頃のごみ出しで分別していただいた資源物は、行政回収により品目ごとによりリサイクルされているほか、再生資源回収運動では、町会やPTAなど各団体の皆さまが集めた古紙類やアルミ缶などの資源物に対し、重量に応じて報奨金をお支払いしています。また、使用済小型家電回収ボックスを市内11カ所に設置して利便性向上に努めています。これらに加え今後は、スーパーなどの民間事業者が行うリサイクルを推進するため、身近にある資源物の回収場所を簡易に検索できるような仕組みを様々な方法でお知らせし、皆さまがごみの減量化・資源化に取り組みやすくなるよう、本計画を基に施策を進めてまいります。</p>

2. 前回からの修正等について

- 埋立処分場の残余容量を最新の数値へ更新
→p.10
- 前回の審議会での意見を踏まえ、ごみ処理基本計画の基本方針2の中の「ライフサイクル全体」が示す内容を括弧書きで追加
→p.23
- 令和元年度の速報値（1人1日当たりのごみ排出量）について、国の実態調査に基づき精査し、数値を修正
→p.20表5、p.21図11、p.26
- 令和元年度の速報値（1人1日当たりのごみ排出量）修正等により、ごみ排出量等の将来推計を修正
→p.25表6
- 生活排水処理形態別人口の数値誤りを修正
→p.43、p.45表9、p.46、p.52表16
- 令和元年度1人1日あたりの処理実績（浄化槽汚泥）の算定誤りを修正
→p.54表18
- 生活排水処理形態別人口及び浄化槽汚泥の処理実績（浄化槽汚泥）修正により、し尿及び浄化槽汚泥処理量の見込みを修正
→（p.54表19、p.55図15）

3. 資料編について

内容：本編を補完する情報を掲載

構成：将来推計に係る計算式解説、実質リサイクル率（参考値）解説、
廃棄物・リサイクル関連の動向（国・県の計画）、基本計画の変遷、用語解説